

学校部門 **奨励賞**

**希望が丘学園 鳳凰高等学校 かせだのわ**  
南さつま市

**団体の紹介・活動の目的**

私たち鳳凰高等学校かせだのわでは、2021年のコロナ禍をきっかけとして子どもたちが気軽に集まれる第3の居場所をつくる活動をしています。どのような居場所にしたいかといった方針や居場所を知ってもらうための広報活動、当日の運営など全てを高校生が担っています。

コロナ禍の状況で、これまで以上に高校生と周囲の人たちとの接点が少なくなると同時に地域の子どもたちやそれを取り巻く、地域住民との接点も希薄になりつつあったことから、子どもたちの「居場所」をつくることを目的としてスタートしました。

「いつでも・誰でも」立ち寄れるみんなのおうちをコンセプトに地域の小中学生が楽しく過ごせる場所を運営しています。

学校と家の往復になりがちな子どもたちのサードプレイスになることを目指しています。

**活動の内容**

南さつま市加世田周辺に住んでいる小中学生を対象に、加世田の麓地区にある明治前期に建てられた武家住宅「鮫島博邸」を居場所として月1回開放しています。企画・運営が高校生のため、開放日時には制約がありますが、地域の方と協働しながら活動を継続しており、令和4年度は2か月に1回だった開放を令和5年度から1か月に1回としています。

居場所の利用は無料で、チラシやSNSで広報を行っています。

高校生が企画した工作に取り組むこともあれば、地域の大人の方々と昔の遊びを一緒にしたり、外遊びをしたりしています。

**連携・協力している団体など**

南さつま市、南さつま市観光協会、かせだ麓まちなみ保存会



**子どもたちの居場所**

高校生と小中学生が交流できる居場所をつくっています。



**自分が好きなことを**

居場所では好きなことをします。高校生と一緒にピアノに挑戦する子もいます。



**6月灯へ向けて**

地域のイベントに合わせて灯籠作りもしました。



**高校生が集まる場にも**

地域の小中学生だけでなく、高校生が集まる場にもなっています。